

Vectorwise が米国で急成長のコンビニエンスストアで採用決定

～データ量を倍増させ、データ分析からアクションにつなげるシステムを
効率的に、そして低コストで実現～

Actian 社 (旧 Ingres 社) は、米国で急成長のコンビニエンスストアのひとつである Sheetz が Vectorwise の導入を決定したことを発表しました。Vectorwise が業界で最速のデータ分析エンジンであり、コスト削減、そして顧客サービスと顧客満足度の向上に役立つというのが Vectorwise を選択した理由です。今後もデータ量の継続的な増加が見込まれるなか、費用のかかる現在のシステム環境から Vectorwise に変更することにより、費用の削減とビッグデータに基づいた的確なアクションにつなげるシステムが実現できると Sheetz は考えています。

「データは今までにないペースで増加しています。Sheetz にとって、この急増するデータ量に対応しながら、現在のサービスレベルを維持、改善すること、そして、たとえユーザー数が増えたとしても、できる限りインフラコストを抑えることが極めて重要でした。Vectorwise を使用し、現在のところ、その結果に非常に満足しています。今後は、Cloud Action Platform といった Actian 社の新しい製品なども検証する予定です。」と Sheetz 社のテクニカル・サービスマネージャの Jarrid Magalich は言います。

Sheetz は、6 つの州に 406 以上の店舗を持つ、ペンシルバニア本社の非公開コンビニエンスストアチェーンです。50 年以上に渡って、多忙な顧客の様々なニーズに対応することを使命としてきました。今日、日常生活は今までも増して忙しくなっており、顧客は欲しいものは何でも店にあって欲しいと思うようになってきています。

それらの顧客の様々なニーズに対応するため、Sheetz は各種のデータを収集し、ありとあらゆる分析を行っています。その際、コストを下げながらも、サービスと顧客満足度を向上させ、顧客が継続的に来店するように常に考えています。Actian Vectorwise を採用することにより、分析対象データは 1 年から 2 年に拡大 (約 30 億件) し、将来のデータ量の増大 (今後数年で 2 倍) にも対応可能になりました。

最初のプロジェクトは、ABF (Applications by Forms) で作成されたキャラクターベースの帳票アプリケーションを Vectorwise に置き換えることでした。アプリケーションを変更したのは最低限で済み、テーブル構造のスキーマ定義を変更すること程度でした。毎年の経費削減と検索の高速性に満足しているのは当然ですが、Sheetz は、Vectorwise が自社のシステム環境に極めて簡単に組み込むことができたことに一番驚いています。

Vectorwise は、過去 20 年間に起きたデータベースの技術革新のうちで最も注目すべきものの一つであり、急膨張するデータを分析しなければならないという現在の大きな課題に応えるものです。2010 年の 6 月に発表されて以来、Vectorwise は、最新のハードウェアの持つ隠れた処理性能をフルに活用することにより、順調にパフォーマンスを向上させており、既存のデータベースと比較した商用利用では 70 倍もの高速性能を達成しています。

「Sheetz 社は、1990 年台に Ingres Database をいち早く導入し、われわれにとって、長期間に渡る大切なお客様になっています。現在は Vectorwise も使用し、Actian 社の両製品を使用しています。今後は既存の帳票だけでなく、Vectorwise のパートナーが提供するビジネスインテリジェンスツールを使用して、新たなレポートやダッシュボードを追加していくことになるでしょう。そして、近い将来には、顧客対応をより良いものとするため、弊社の Action Apps を利用した自動処理システムを実現しているかもしれません。」と Actian 社の CEO、Steve Shine は言っています。

【本内容は、米国 Actian 社が 2011 年 11 月 29 日に発行したプレスリリースの翻訳です。】